

2027年1～3月

製造業／建設業向け 特集企画のご案内



目次

P4～ 特集テーマ一覧

P8～ 製造

P43～ 建設

P51～ 制作物仕様・オプション

ピックアップテーマ・読者調査企画

注目テーマや最新のトピックにフォーカスした特設ページを開設
メディアと連携した企画展開で、貴社コンテンツを製造業／建設業読者に訴求
コンテンツ制作付きお得なプラン

テーマ協賛型テレマリードジェン

業種や職種、役職といった属性の条件を組み合わせ、ターゲットを絞り込んだプランを用意しています。専門媒体の強みをいかした弊社オリジナルのプランとなっていますので、是非ご検討ください。

テーマ協賛型リードジェン

編集部が用意したプレミアムコンテンツでリードを獲得します
コンテンツのご用意不要でリード獲得を実施いただけます

業界	座組	特集タイトル	実施メディア
製造	ピックアップテーマ	ヒューマノイド×フィジカルAIで実現する「現場の自律自動化」	TechFactory／MONOist
		サプライチェーンの新基準「SCS評価制度」対策	
		需要予測から生産計画までを繋ぐ「AIサプライチェーン最適化」	
		AI時代を支える「ものづくりのデータ基盤としてのPLM」	
		AI×図面のデータ化で実現する「暗黙知の形式知化」	
		「設計」業務に専念するために～AIが支える周辺業務の効率化～	
	読者調査企画	組み込み機器向けサイバーセキュリティ対策の動向調査2026	
		資源循環の取り組みに関する動向調査2026	
建設	ピックアップテーマ	建設費高騰に立ち向かう現場のコスト管理術	TechFactory／BUILT
		「AIが現場を救う」雑務・事故ゼロの現場マネジメント	

テーマ協賛型テレマリードジェン_企画・料金プラン一覧

テーマ	セグメント条件 ※記載の条件はすべてand条件になります	ご提供件数	ご協賛金額（Gross/税別）
大手自動車・自動車部品 メーカー限定	業種：自動車・自動車部品メーカー 職種：経営層・経営企画・モノづくり関連職 年商：1,000億円以上	20件	¥600,000
製造業の経営DX	業種：製造業 職種：経営・経営企画職	25件	¥750,000
製造業×大手企業DX	業種：製造業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職 企業規模：1万名以上	40件	¥1,000,000
製造業×中小企業DX	業種：製造業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職 企業規模：299名以下	40件	¥1,000,000
素材・化学DX	業種：素材・化学業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職	30件	¥900,000
食品DX	業種：食品業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職	20件	¥600,000
プロセス製造業DX	業種：食品・薬品・素材・化学・ エネルギー関連製造業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職	40件	¥1,000,000

※ITM会員自身が登録した業種や職種、企業規模に該当する方、またはユーザー社の企業データベースを元にターゲティングいたします ユーソナー株式会社について <https://usonar.co.jp/company/>
 ※協賛決定が無い段階の企画は、予告なく内容を変更する場合がございます。ご検討の際はお早めに営業担当までご連絡ください

テーマ協賛型テレマリードジェン_企画・料金プラン一覧

テーマ	セグメント条件 ※記載の条件はすべてand条件になります	ご提供件数	ご協賛金額（Gross/税別）
半導体製造DX	業種：半導体製造関連装置メーカー 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職	25件	¥750,000
産業機器・重電設備 開発	業種：産業機器・装置、充電設備メーカー 職種：製品企画・研究・開発・設計・解析職	30件	¥900,000
製造業のカーボンニュートラル	職種：カーボンニュートラル・脱炭素に関連する部署 ※ITmedia会員の登録で「環境対策・環境推進職」と登録、または部署名に「環境/脱炭素/カーボンニュートラル/省エネ/GX/SDGs/ESG」のどれかが入っている方に限定してリードをご提供 ※TechFactoryの会員をメインにコールをしますが、業種は指定いたしません	15件	¥525,000
製造業の物流・調達DX	職種：物流・調達・サプライチェーンに関連する部署 ※ITmedia会員の登録で「資材・購買職」と登録、または部署名に「SCM/サプライチェーン/ロジスティクス/ロジスティック/物流/倉庫/調達/購買/資材」のどれかが入っている方に限定してリードをご提供 ※TechFactoryの会員をメインにコールをしますが、業種は指定いたしません	15件	¥700,000
建設業×大手企業DX	業種：建設業 職種：営業・マーケ・一般職除外 企業規模：500名以上	25件	¥750,000
建設業×中小企業DX	業種：建設業 職種：営業・マーケ・一般職除外 企業規模：499名以下	30件	¥900,000
土木業DX	業種：土木業 職種：営業・マーケ・モノづくり関連職除外	20件	¥600,000

※ITM会員自身が登録した業種や職種、企業規模に該当する方、またはユーザー社の企業データベースを元にターゲティングいたします ユーソナー株式会社について <https://usonar.co.jp/company/>
 ※協賛決定が無い段階の企画は、予告なく内容を変更する場合がございます。ご検討の際はお早めに営業担当までご連絡ください

【製造・建設】開催テーマ／掲載予定eBook

製造	①IoTセキュリティ	「要セキュリティのIoT機器」に求められる：https://techfactory.itmedia.co.jp/tf/articles/2304/28/news051.html - SBOMがあれば脆弱性管理は完璧……となるその前に：https://techfactory.itmedia.co.jp/tf/articles/2308/28/news043.html - デジタルカメラの脆弱性から「IoTデバイスの守り方」を考える：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/79723
	②工場内の搬送自動化	- 人手はびこる「搬送」の自動化を進めた事例集：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/75201 - 搬送工程を変革する「リニア搬送システム」の記事まとめ：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/80225
	③製造業のカーボンニュートラル	- 事例に見る「脱炭素」に向けて工場のできること：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/76393 - 新入社員が知っておくべき「製造業の脱炭素対策」基礎知識：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/80835
	④3Dプリンタ	「大阪・関西万博」の歩き方 ～3Dプリンタ編～：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/90386 3Dプリンタの可能性を再考する：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/85798
建設	⑤建設DX_BIM活用	- 明治大学 新校舎設計のBIM全容解明 日建設の「BIMで考える、BIMと考える」：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/87530 - BIM活用は新たなフェーズへ 鹿島建設が語るオープンBIMとCDEの重要性：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/83190
	⑥建設現場DX	「建設DXはなぜ進まない？ 現場DXの実態調査」BUILT独自レポート：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/91429 2024年問題の特効薬！ゼネコンの対策事例 大和ハウス／清水建設編：https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/83267

※eBookタイトルを変更、または上記の一部を使用しない場合がございます。

eBookはすべて同時ではなく、掲載タイミングがずれることもありますのでご了承ください。また、キャンペーンの進捗に応じて、関連するeBookを新たに追加する場合もございます

製造



ピックアップテーマ

注目テーマや最新のトピックにフォーカスした特設ページを開設
リード獲得に加えて認知向上も実現

ピックアップテーマとは

MONOist編集部が注目するテーマについて、編集記事を集約した特集ページを開設
メディアと連携した企画展開で、貴社コンテンツを製造業読者・会員に訴求します



特集ページを開設

編集部が注目するテーマについて特集ページを開設します。貴社コンテンツに加えて編集部による解説や関連する編集記事を掲載して、専門性が高く情報収集に熱心な読者に情報発信をします。



認知向上も実現

MONOist／EE Times Japan／EDN Japanからのバナー広告枠を利用し、本特集ページへ誘導をかけます。また特集ページには貴社ロゴを掲載いたします。通常のリード獲得案件より製造業での認知向上も実現できます。



コンテンツ制作付き お得なプラン

本特集ならではの費用対効果を見込めるお得なプランを用意しております。PRする絶好の場として、本特集をご活用いただけますと幸いです。

【製造・建設】特集展開イメージ

メディア上から誘導



特集ページを新設



貴社コンテンツへ誘導



リード納品

獲得したリードは管理サイトでダウンロードできます（日次更新）



関心・専門性の高い会員を誘導

TechFactory、MONOistを中心とする当社運営の製造業向けメディア会員へメールで貴社コンテンツへ誘導いたします



特集テーマ:ヒューマノイド×フィジカルAIで実現する「現場の自律自動化」

深刻な人手不足を突破するヒューマノイドの実用化へ フィジカルAIと進化を支える最新技術を集

深刻な労働力不足が進む製造・物流現場において、省人化の切り札となる「次世代ロボティクス」への期待が高まっています。特に、ヒューマノイドなどについても用途の可能性を検討する動きも増えています。しかし実際の現場では、複雑な作業をこなすハードウェアの器用さや、不規則な変化へ臨機応変に対応する判断力が大きな壁となっています。この課題を突破すべく、人間の筋肉や指先に代わる高性能アクチュエータや触覚センサーなど、ハード面の進化が急速に進んでいます。さらに、物理世界を認知して自律動作する「フィジカルAI」との融合により、事前プログラムなしに稼働する次世代の可能性が見えてきました。本特集では、実用期を迎えたヒューマノイドの最新動向とそれを支えるコア技術を発信します。

キーワード

次世代ロボティクス、ヒューマノイド、フィジカルAI、自律搬送ロボット（AMR）、高性能アクチュエータ、触覚センサー、ロボット基盤モデル、産業用ロボット、ティーチングレス、非構造化環境対応、自律動作制御、工程省人化、マルチタスク学習 など

読者・会員 課題

製造現場の人手不足、ティーチングの手間や工数削減 など

想定リード属性

製造業の生産管理・工場部門などでモノづくりに関わる方、経営企画職 など

実施メディア

TechFactory／MONOist

実施期間

2027年1月29日（金）～ 3月31日（水）予定

申込締め切り

プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金）
シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）

提供リード数

80件保証～（プラン毎に異なります）

料金

70万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ



特集テーマ: サプライチェーンの新基準 「SCS評価制度」 対策

2026年度末の運用開始が迫る「SCS評価制度」 「★3」「★4」獲得に向けたリスク可視化と対策ツールを特集

取引先を足がかりにしたサイバー攻撃が深刻化する中、日本のサプライチェーンを守る新たな枠組みとして、経済産業省が主導する「SCS評価制度（サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度）」への注目が高まっています。2026年3月の構築方針確定を経て、2026年度末頃の運用開始が見込まれる本制度は、これからのサプライチェーンにおける新たな信頼性の基準になることが予想されています。企業に求められる「★3」や「★4」といった指標をクリアするためには、形式的なチェックにとどまらず、自社のリスクを可視化し、実際のセキュリティレベルをいかに向上させるかが重要です。本特集では、SCS評価制度について分かりやすく整理し、対応を支えるデジタルツールを発信します。

キーワード	SCS評価制度（サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度）、リスク可視化、資産台帳管理、多要素認証（MFA）、取引先・サプライヤー管理、エンドポイントセキュリティ、マルウェア対策、EDR、インシデント対応計画 など
読者・会員 課題	「★獲得」に向けた自社リスクの可視化、取引先のセキュリティ評価 など
想定リード属性	製造業の生産・調達・モノづくりに関わる方、情報システム、経営企画職 など
実施メディア	TechFactory／MONOist
実施期間	2027年1月29日（金）～ 3月31日（水） 予定
申込締め切り	プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金） シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）
提供リード数	80件保証～（プラン毎に異なります）
料金	70万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ

貴社ロゴ掲載

ご協賛社様コンテンツ掲載

制作したタイアップ記事や貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナーを掲載

関連記事掲載

テーマに関連する最新事例などを紹介した編集記事を掲載

特集テーマ:需要予測から生産計画までを繋ぐ「AIサプライチェーン最適化」

地政学リスクや部材不足に揺るがない強靱なモノづくりへ AIで実現する次世代サプライチェーンを特集

製造業において競争力の源泉であるサプライチェーン業務ですが、近年では地政学リスクや急激な需要変動、部材不足などを背景に、可視化と最適化によるレジリエンス（回復力）強化のニーズが高まっています。しかし多くの現場では、販売・物流データと製造現場の状況が分断されており、急な変動に即応できず過剰在庫や機会損失が発生しているのが実態です。そこで注目されているのが、フィジカル（現場）とデジタルを横断した意思決定の高度化です。AIを活用した高精度な需要予測や在庫の最適配置、生産計画の最適化、サプライチェーン全体の可視化など、「フィジカルとデジタルを横断したサプライチェーン改革」に役立つ情報にフォーカスし、製造業読者に向けて情報を発信していきます。

キーワード

SCM、サプライチェーン可視化、生産計画最適化、在庫最適化、SCM、供給リスク管理、サプライチェーンレジリエンス、ERP、データ統合、データ分析、AI需要予測 など

読者・会員 課題

需給調整・在庫判断の属人化、部材不足 など

想定リード属性

製造業の生産・調達・物流などサプライチェーンに関わる方、情報システム、経営企画職 など

実施メディア

TechFactory／MONOist

実施期間

2027年1月29日（金）～ 3月31日（水）予定

申込締め切り

プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金）
シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）

提供リード数

80件保証～（プラン毎に異なります）

料金

70万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ



特集テーマ:AI時代を支える「ものづくりのデータ基盤としてのPLM」

部分的な活用から、全社を繋ぐデータ連携へ AI活用を見据え、データ統合の具体的なアプローチを特集します

製品の企画から設計、製造、保守までを包括的に管理するPLM。製造業の競争力を左右する中核ソリューションとして、いまその役割がかつてない次元へと進化しています。変革の背景にあるのは、ものづくり工程のデジタル化が進む一方で生じた、部門間のデータ分断という課題です。各工程の成果を全社で共有し、シームレスな「デジタル連続性」を確保するための基盤として、PLMの重要性が改めて再評価されています。さらに、生成AIをはじめとするAI活用の本格化を見据え、AIが学習・推論するための高精度なエンジニアリングデータの基盤としての役割にも期待が集まっています。本特集では、AI時代におけるものづくりのプラットフォームとして進化を遂げる、最新のPLMソリューションを発信します。

キーワード	PLM、BOM、BOP、デジタルスレッド、エンジニアリングデータ基盤、データサイロ化
読者・会員 課題	部門間のデータ連携、業務の属人化、人手が必要な多くのアナログ業務
想定リード属性	製造業の研究・開発・設計部門、生産管理・工場部門などでモノづくりに関わる方
実施メディア	TechFactory／MONOist
実施期間	2027年1月29日（金）～3月31日（水）予定
申込締め切り	プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金） シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）
提供リード数	80件保証～（プラン毎に異なります）
料金	70万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ

特集テーマ

貴社ロゴ掲載

ご協賛社様コンテンツ掲載

制作したタイアップ記事や貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナーを掲載

関連記事掲載

テーマに関連する最新事例などを紹介した編集記事を掲載

特集テーマ:AI×図面のデータ化で実現する「暗黙知の形式知化」

過去の図面をデータ化し、設計業務の属人化を解消する AI活用を見据え、図面データからノウハウを引き出す最新システムを特集

製造業の競争力を左右する重要な資産である「図面」。ベテランのノウハウが凝縮された中核データとして、AIを活用したデータ化と運用の効率化が改めて注目されています。変革の背景にあるのは、過去の膨大な図面が紙やPDFのまま残され、若手への技術継承の難航や業務の属人化が生じているという課題です。過去の資産を全社でシームレスに検索・共有するための基盤として、図面のペーパーレス化やデータ管理システムの重要性が改めて再評価されています。さらに、生成AIや類似図面検索AIの本格化を見据え、図面から暗黙知を引き出して設計・調達を効率化するための「AIデータ基盤」としての役割にも期待が集まっています。本特集では、技術継承と業務変革のプラットフォームとして進化を遂げる、最新の図面AIおよびデータ化ソリューションを発信します。

キーワード

図面DX、図面データ活用、図面資産可視化、設計業務最適化、図面管理、版数管理、業務属人化解消、二重設計防止、PLM、PDM、図面データ統合、データ連携、類似形状分析、類似図面検索AI、図面特化型AI-OCR、生成AI活用 など

読者・会員 課題

業務の属人化、部門間でのデータ連携、図面検索の工数削減 など

想定リード属性

製造業の設計・開発部門などでモノづくりに携わる方

実施メディア

TechFactory／MONOist

実施期間

2027年1月29日（金）～ 3月31日（水）予定

申込締め切り

プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金）
シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）

提供リード数

80件保証～（プラン毎に異なります）

料金

70万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ



貴社ロゴ掲載

ご協賛社様コンテンツ掲載

制作したタイアップ記事や貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナーを掲載

関連記事掲載

テーマに関する最新事例などを紹介した編集記事を掲載

特集テーマ：「設計」業務に専念するために～AIが支える周辺業務の効率化～

設計に関わる付帯作業をAIで効率化し、『設計』に向き合う時間を確保 業務変革をもたらす設計現場のAI活用を特集

メカ設計の現場では、コア業務である構想設計や評価に対し、付带的なノンコア業務の割合が増加傾向にあります。中でも、仕様書の整理やデータ整合性の確認、CAD操作の前段階に発生する事務的なルーチンワークは、非効率ながらも見過ごされがちです。しかし、AIによる図面の2D-3D変換や、設計変更に伴う差分自動可視化などの進化により、これら付帯業務の省力化は容易になりつつあります。ノンコア業務をAIで効率化し、設計者が本来の設計・開発業務に注力できる環境を整えることは、最終的な製品の品質向上にも直結します。本特集では、設計現場におけるAI活用の最新動向と、業務プロセス変革の方向性を提示します。

キーワード	メカ設計AI活用、図面2D-3D変換、図面差分自動検知、設計業務効率化、ノンコア業務削減、3Dデータ生成AI、設計プロセスDX、AI図面解析、類似図面検索、自動モデリング、3D CAD活用、設計品質向上 など
読者・会員 課題	ノンコア業務の効率化、十分な設計・検証時間の確保 など
想定リード属性	製造業の設計・開発部門など モノづくりに携わる方 など
実施メディア	TechFactory／MONOist
実施期間	2027年1月29日（金）～ 3月31日（水） 予定
申込締め切り	プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金） シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）
提供リード数	80件保証～（プラン毎に異なります）
料金	70万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ

貴社ロゴ掲載

ご協賛社様コンテンツ掲載

制作したタイアップ記事や貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナーを掲載

関連記事掲載

テーマに関する最新事例などを紹介した編集記事を掲載

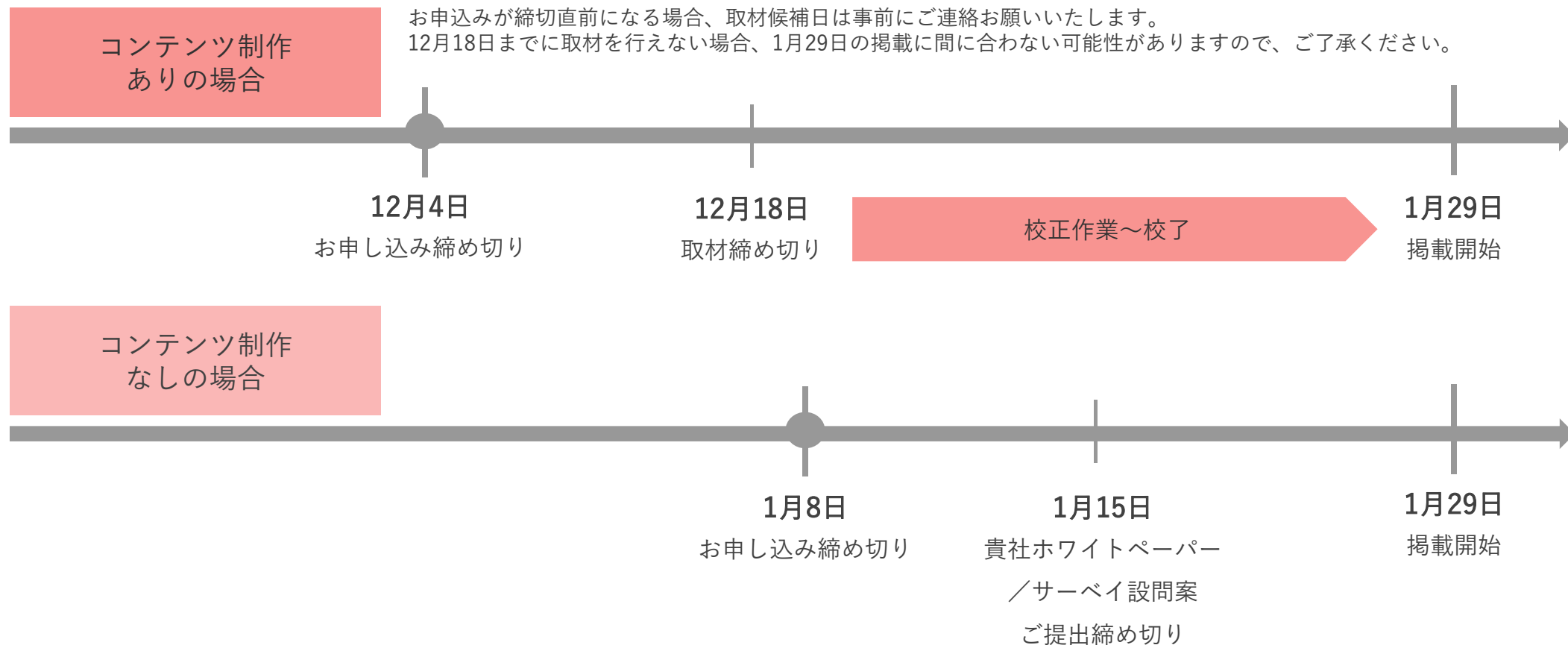
【製造】ピックアップテーマご協賛プラン

	プラチナプラン ¥2,500,000 (110万円OFF)	ゴールドプラン ¥1,700,000 (70万円OFF)	シルバープラン ¥1,100,000 (40万円OFF)	ブロンズプラン ¥700,000 (20万円OFF)
ご提供リード数 ・セグメント条件の設定はありません	280件保証	160件保証	140件保証	80件保証
コンテンツ数	4本	2本	2本	2本
タイアップ記事制作	1本	1本	-	-
ホワイトペーパーご支給 ※お手持ちのコンテンツをご用意ください	3本	1本	2本	2本

- ※ 料金は税別、グロスです。
- ※ ホワイトペーパーをお持ちでない場合、別途費用が発生しますが制作プランがありますので、担当営業までご相談ください。
- ※ プランのカスタマイズも可能です。担当営業までご相談ください。
- ※ ご協賛状況により、実施見合わせとなる可能性がありますので、予めご了承ください。
- ※ リード獲得期間は2カ月間を想定しています

スケジュール_ピックアップテーマ

コンテンツ制作の有無によって、お申し込み締め切り日をはじめとした各種スケジュールが異なります。ご注意ください。



※上記は標準時のスケジュールとなり、校正の回数が増える場合や特別対応の場合、上記と異なる場合もございます

※取材日、貴社コンテンツの支給が締め切りより大幅に遅れた場合、特集ページに掲載されない場合がありますので、ご了承ください

読者調査企画

注目テーマや最新のトピックにフォーカスした特設ページを開設
リード獲得に加えて認知向上も実現

読者調査企画のポイント

専門性・関心の高い読者・会員を巻き込んだ読者調査企画シリーズ



専門性・関心の高い
読者・会員に誘導

調査テーマについての編集部による解説や、関連する編集記事を掲載した特集ページを開設し、MONOist/EE Times Japan/EDN Japan上から本特集への誘導をかけます。情報収集に熱心な読者にアプローチすることができます。



調査結果をコンテンツ化
リード獲得&誘導に活用

読者調査の結果をレポート化。リード獲得コンテンツとして活用し、ご協賛社様のコンテンツへの誘導としても活用いたします。



コンテンツ制作付き
お得なプラン

本特集ならではの費用対効果を見込めるお得なプランを用意しております。PRする絶好の場として、本特集をご活用いただけますと幸いです。

特集展開イメージ

メディア上／メルマガで誘導

特集ページ

コンテンツ閲覧ページ

リード納品



調査レポート閲覧者リード



ご協賛全社に
同一のリード
を提供



各社に個別で
ご提供

貴社コンテンツ閲覧者リード



関心・専門性の高い
会員を誘導

製造業のモノづくりに関
わる方を中心とする専門
メルマガやターゲティン
グメールで、特集告知、
貴社コンテンツへ誘導いた
します



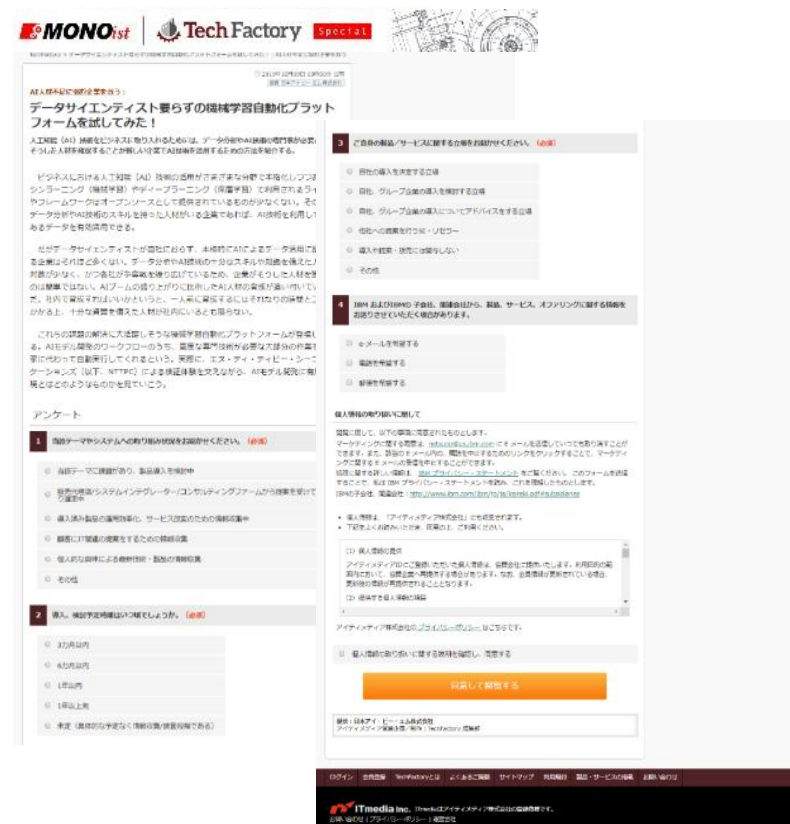
ご協賛社がシルバープランのみの場合、
特集ページは開設しませんので、予めご了承ください

プラチナプラン限定特典（タイアップ記事に限ります）

MONOist トップページ／記事ページから、MONOist読者をタイアップ記事へ誘導



貴社コンテンツ イメージ



調査レポートでのリード獲得について

調査レポートを閲覧したテーマに関心の高い会員のリードを獲得

調査レポートを閲覧する＝何かしらの課題意識を持って情報収集を行っていると考えられます。ご協賛いただくとPDF版の調査レポートを閲覧した、テーマに関心の高い会員のリード情報をご提供します。

ダウンロード前アンケート

調査レポートをダウンロードする前に、2問のアンケートに答えていただき、リードの付加情報としてご提供させていただきます。

設問

- ・製品／サービスの導入に関わる立場
- ・製品／サービスの導入予定時期

設問は当社にて設定させていただきます。集合型広告企画のため、個別のご要望には対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

パーミッションの取得

ダウンロード時に、個人情報提供のパーミッション取得を行います。

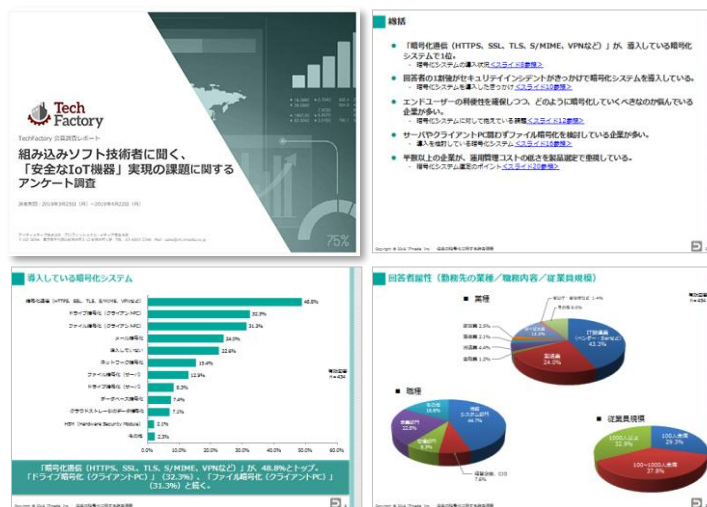
パーミッション文は複数社様の連名になります。集合型広告企画のため、個別のカスタマイズには対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。



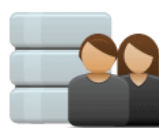
PDF版調査レポートダウンロードページ

調査レポート

アンケートに回答し、個人情報の提供に同意した会員は、調査レポートをPDFでダウンロードすることができます。



ダウンロードした会員のリード情報



レポートを閲覧した会員のリード情報をご提供いたします。なお、複数社様に協賛いただいた場合は、同じリード情報を全社でシェアする形となります。獲得したリードは管理サイトからダウンロードできます（日次更新）

組み込み機器のサイバーセキュリティ対策は急務 設計開発者の課題やセキュリティ対策の現状・方向性について調査

以前の組み込み機器は、ネットワークに接続されておらず、サイバーセキュリティ対策を行うことは一般的ではありませんでした。しかし現在は、IoT（モノのインターネット）としてネットワーク接続する機能を搭載することが当たり前になっています。サイバー攻撃者にとって、セキュリティ対策が施されていない組み込み機器は格好の攻撃の入り口になっており、組み込み機器の設計開発におけるサイバーセキュリティ対策は急務となっています。さらに近年は、欧州サイバーレジリエンス法（CRA）のような国際的なセキュリティ法規制への適合も迫られています。本調査では、組み込み機器の設計開発におけるサイバーセキュリティ対策の状況を洗い出すとともに、規制への対応状況や、サイバー攻撃による被害の有無、導入すべき対応策の方向性などについて調査します。

キーワード	CRA対策、静的解析、動的解析、オープンソースソフトウェア管理、SBOM、Root of Trust、暗号化技術、セキュアバイデザイン、組み込み型セキュリティソフトウェア、セキュアコーディング ガイドラインなど
読者・会員 課題	CRA対策、テストの自動化・効率化、ソフトウェアサプライチェーンの管理 など
想定リード属性	研究・開発・設計部門で、組み込み製品の企画・開発・テストなどに関わる方 など
実施メディア	TechFactory／MONOist
実施期間	2027年1月29日（金）～ 3月31日（水） 予定
申込締め切り	プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金） シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）
提供リード数	100件保証～（プラン毎に異なります）
料金	50万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ



貴社ロゴ掲載

ご協賛社様コンテンツ掲載

制作したタイアップ記事や貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナーを掲載

関連記事掲載

テーマに関連する最新事例などを紹介した編集記事を掲載

「組み込み機器向けサイバーセキュリティ対策の動向調査2026」アンケート項目（抜粋）

■自社で設計開発した組み込み機器が何らかのサイバー攻撃を受けたことはありますか。

はい

いいえ

■どのようなサイバー攻撃を受けましたか。（複数回答可）

標的型攻撃

マルウェア感染

ランサムウェア感染

不正アクセス

脆弱性を狙った攻撃

サプライチェーン攻撃

SQLインジェクション

パスワードリスト攻撃

ゼロデイ攻撃

DDoS攻撃

明確には分からない

その他（自由回答）

■組み込み機器の設計開発においてサイバー攻撃に対応可能な機能や手法を導入していますか。（必須回答）

導入済み

導入を進めている／検討している

導入する予定はない

その他（自由回答）

■導入した／導入を予定しているサイバー攻撃に対応可能な機能や手法について、大まかに分けるとどのようなものになりますか。

セキュアバイデザインに代表されるセキュアな組み込み製品を設計開発するためのプロセスやアプローチの導入

組み込み機器にサイバー攻撃への対応が可能な機能を組み込むためのハードウェア／ソフトウェアの導入

上記の両方

その他（自由回答）

■サイバー攻撃に対応するための手法や機能を導入した／導入を予定しているのはなぜですか。（複数回答可）

サイバー攻撃の範囲が拡大しており、自社の製品に影響を与える可能性があるから

自社が開発した製品でサイバー攻撃による被害が発生したから

ネットワーク接続する機能を備えた製品の開発が必要になったから

法規制やガイドラインに対応する必要があるから

経営陣からの指示と投資があったから

顧客からの要望や採用条件としての指定に対応する必要があるから

その他（自由回答）

■欧州に輸出するネットワーク接続可能な製品を対象とする欧州サイバーレジリエンス法（CRA）では、2026年9月から「脆弱性およびインシデント報告義務」の適用が開始されました。自社で開発している製品について、この報告義務に対応できる体制は整備できていますか。

はい

いいえ

読者調査企画：資源循環の取り組みに関する動向調査2026

資源循環に焦点を当て、課題を浮き彫りにすると同時に 成果を求める製造業のリアルな実態について調査します

近年、環境配慮やサステナビリティの観点から資源の大量消費および大量生産からの脱却が求められ、「資源循環」が注目されています。しかし「費用対効果が見えづらい」「顧客に評価されづらい」といった声があり、取り組んではいるが、想定していた成果に繋がっていないケースも多いです。本調査では、資源循環に焦点を当て、採用の進捗や課題、利用しているツール、関心度の高さ、今後の展開などについて伺い、課題を浮き彫りにすると同時に、資源循環で成果を求める製造業のリアルな実態について調査します。

キーワード	リサイクル、リユース、アップサイクル、マテリアルズインフォマティクス、サーキュラーエコノミー、センサーなどデータ取得ツール、解析／シミュレーター など
読者・会員 課題	成果や効果の見えづらさ、素材の課題、製造技術力、資源回収技術力の不足 など
想定リード属性	製造業の生産／工場部門の方、モノづくりに関わる方、経営企画職 など
実施メディア	TechFactory／MONOist
実施期間	2027年1月29日（金）～ 3月31日（水） 予定
申込締め切り	プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金） シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）
提供リード数	100件保証～（プラン毎に異なります）
料金	50万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ



貴社ロゴ掲載

ご協賛社様コンテンツ掲載

制作したタイアップ記事や貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナーを掲載

関連記事掲載

テーマに関連する最新事例などを紹介した編集記事を掲載

「資源循環の取り組みに関する動向調査2026」アンケート項目（抜粋）

■あなたの所属する企業の資源循環への取り組みについてどのように感じていますか。

他社より積極的に取り組んでいる

他社と同程度の取り組みだ

他社より取り組みは消極的だ

■あなたの会社で取り組んでいることを選んでください。（複数回答可）

【研究／開発】資源循環に貢献する新素材の開発

【研究／開発】新たな環境配慮型製造技術の開発

【研究／開発】新たなリサイクル技術の開発

【設計】再生材の質感など特徴を生かしたデザイン

【設計】環境配慮型素材の特性を踏まえた設計

【設計】リユース、リサイクルしやすい設計の採用

【設計】環境配慮型素材の探索と採用拡大

【設計】小型／軽量化による使用資源量の削減

【設計】部品点数の削減／一体化を考慮した設計

【設計】試作や実験回数の削減

【設計】長期使用を考慮した耐久度の高い設計

【設計】長期使用を考慮した修理しやすい設計

【設計】包装や梱包の簡素化／プラスチックフリー化

【製造】長期使用を考慮した信頼性の高い製造

【製造】再生材を活用できる製造プロセスの構築

【製造】汚染や廃棄物排出を減らす製造工程の構築

【製造】製造工程で発生した端材などのリユース／リサイクル

【保守プロセス】アフターサービス体制を整備し長期利用を推進

【保守プロセス】リペアパーツの長期保持

【販売】リユース／リファービッシュ品の展開

【販売】サブスクリプション型などビジネスモデルの変革

【使用済み製品への対応】製品を回収して素材としてリサイクル

【使用済み製品への対応】回収した製品を加工して再活用／再販

【使用済み製品への対応】使用済み製品の回収スキームの整備

その他（自由回答）

■資源循環を推進する上で課題だと考えるものを選んでください。（複数回答可）

成果や効果の見えづらさ

現場の理解

経営層の理解

消費者や取引先を含む世間一般の認識

推進手法の問題（どこから始めるべきか、何をすべきかなど）

回収や返品、廃棄に関わる「静脈物流」など異業種との連携

素材技術の問題

製造技術の問題

設計／シミュレーション技術の問題

資源回収技術の問題

コストの問題（費用対効果の問題やどこまで投資すべきかなど）

組織の問題（推進体制の構築や、部門間協力の体制、一社単独での実施が困難、人材と教育面での課題など）

その他（自由回答）

■上記の課題のうち、最も大きな課題はどれだと考えますか。

成果や効果の見えづらさ

現場の理解

経営層の理解

消費者や取引先を含む世間一般の認識

推進手法の問題（どこから始めるべきか、何をすべきかなど）

回収や返品、廃棄に関わる「静脈物流」など異業種との連携

素材技術の問題

製造技術の問題

設計／シミュレーション技術の問題

資源回収技術の問題

コストの問題（費用対効果の問題やどこまで投資すべきかなど）

組織の問題（推進体制の構築や、部門間協力の体制、一社単独での実施が困難、人材と教育面での課題など）

その他（自由回答）

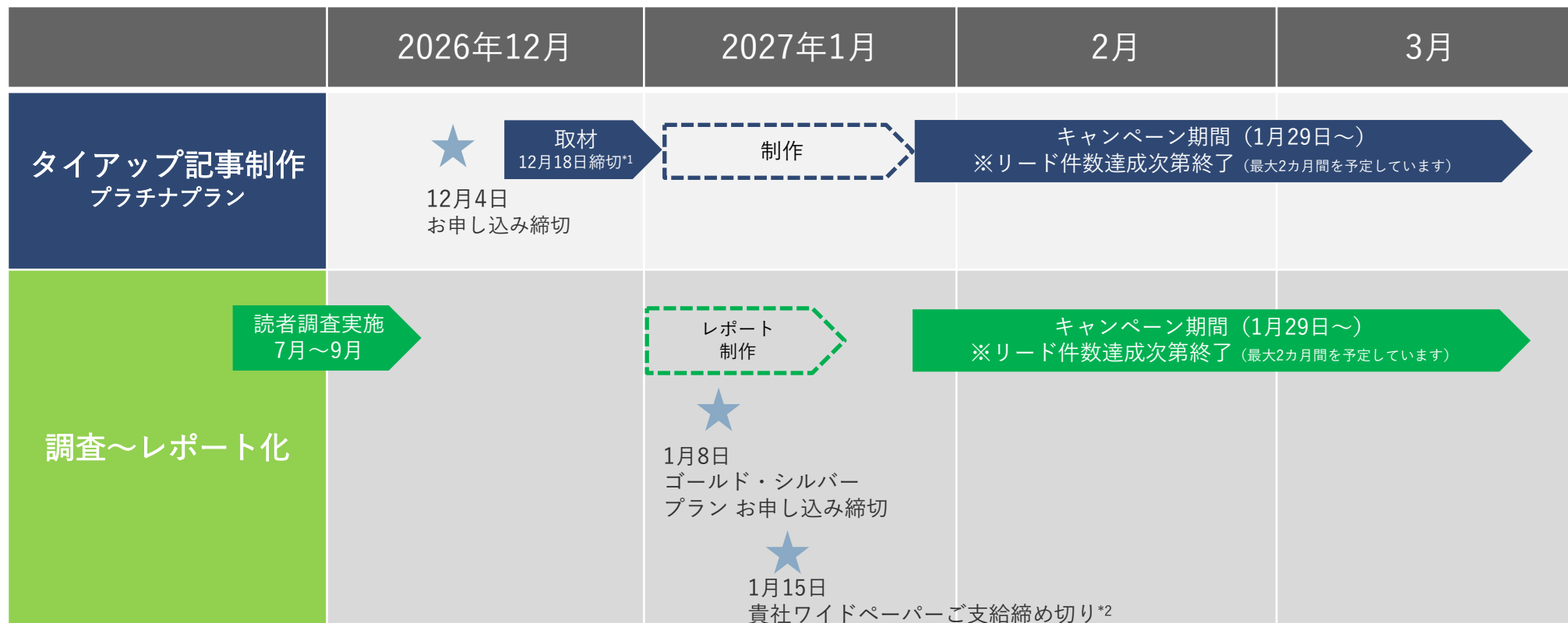
【製造】読者調査企画ご協賛プラン

	プラチナプラン ¥2,500,000 (110万円OFF) お得なタイアップ記事制作プラン	ゴールドプラン ¥1,400,000 (70万円OFF) 効率のいいリード獲得プラン	シルバープラン ¥500,000 (50万円OFF) コンテンツのご用意不要
ご提供リード数 ・セグメント条件の設定はありません ・調査レポート閲覧者リード、貴社コンテンツ閲覧者リード 間の重複はありません	280件保証	200件保証	100件保証
内訳①:調査レポート閲覧者リード ・協賛全社に同一リードを提供します ・個別パーミッション設定できません	100件	100件	100件
内訳②:貴社コンテンツ閲覧者リード ・各プランに記載のコンテンツをご用意下さい	180件	100件	-
コンテンツ数	2本	2本	-
タイアップ記事制作	1本	-	-
ホワイトペーパーご支給 ※お手持ちのコンテンツをご用意ください	1本	2本	-

※ 料金は税別、グロスです。
 ※ ホワイトペーパーをお持ちでない場合、別途費用が発生しますが制作プランがありますので、担当営業までご相談ください。
 ※ プランのカスタマイズも可能です。担当営業までご相談ください。
 ※ ご協賛状況により、実施見合わせとなる可能性がありますので、予めご了承ください。
 ※ リード獲得期間は2カ月間を想定しています

スケジュール_読者調査企画

ご協賛プラン（タイアップ記事制作／ホワイトペーパーご支給）によって、お申し込み締め切り日をはじめとした各種スケジュールが異なります。ご注意ください。



*1 お申し込み締切間近でのご協賛の場合、取材候補日は事前にご連絡お願い致します。12月18日までに取材を行えない場合、1月29日の掲載に間に合わない可能性がありますので、ご了承ください。

*2 貴社ホワイトペーパーを1月15日までにご支給いただけない場合、1月29日の掲載に間に合わない可能性がありますので、ご了承ください。

※取材日、貴社コンテンツの支給が締め切りより大幅に遅れた場合、特集ページに掲載されない場合がありますので、予めご了承ください。

※読者調査の回答状況により、キャンペーン日程が変更になる可能性がありますので、予めご了承ください。

テーマ協賛型テレマリードジエン

ターゲットを絞ったリード獲得施策

企画概要

テーマ協賛型テレマリードジェン特集とは？

- ✓ 条件に合致する会員に電話経由でアプローチし、コンテンツ送付を許諾してくださった方の情報（＝リード）を協賛社様へ提供します
- ✓ リードは本企画の協賛社様でシェアとなります（**1企画あたり、先着3社様限定**）
- ✓ コンテンツ送付許諾をいただいた方へ、ご協賛企業様のホワイトペーパーや製品情報を一括送付いたします（※ご協賛連絡順に記載）

特定条件合致リード獲得のこんな悩み、「テーマ協賛型テレマリードジェン特集」で解決しませんか？

ターゲットが絞られると
リード単価が高くなる……



条件に合致し、かつ在籍確認済みのリードを通常価格（40,000円/件）よりも
お得な価格で獲得いただけます

オンラインリードでは獲得リードの
電話番号接続率が低い……



電話経由のリード獲得となるため通常施策と比較して
高い接続率のリードをご提供できます

リードを獲得するための
コンテンツ準備が大変……



貴社コンテンツ1本からでもご協賛いただくことが可能です

【製造】テーマ協賛型テレマリードジェン_企画・料金プラン一覧

テーマ	セグメント条件 ※記載の条件はすべてand条件になります	ご提供件数	ご協賛金額（Gross/税別）
大手自動車・自動車部品 メーカー限定	業種：自動車・自動車部品メーカー 職種：経営層・経営企画・モノづくり関連職 年商：1,000億円以上	20件	¥600,000
製造業の経営DX	業種：製造業 職種：経営・経営企画職	25件	¥750,000
製造業×大手企業DX	業種：製造業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職 企業規模：1万名以上	40件	¥1,000,000
製造業×中小企業DX	業種：製造業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職 企業規模：299名以下	40件	¥1,000,000
素材・化学DX	業種：素材・化学業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職	30件	¥900,000
食品DX	業種：食品業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職	20件	¥600,000
プロセス製造業DX	業種：食品・薬品・素材・化学・ エネルギー関連製造業 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職	40件	¥1,000,000

※ITM会員自身が登録した業種や職種、企業規模に該当する方、またはユーザー社の企業データベースを元にターゲティングいたします ユーソナー株式会社について <https://usonar.co.jp/company/>
 ※協賛決定が無い段階の企画は、予告なく内容を変更する場合がございます。ご検討の際はお早めに営業担当までご連絡ください

【製造】テーマ協賛型テレマリードジェン_企画・料金プラン一覧

テーマ	セグメント条件 ※記載の条件はすべてand条件になります	ご提供件数	ご協賛金額（Gross/税別）
半導体製造DX	業種：半導体製造関連装置メーカー 職種：経営・経営企画・情報システム・モノづくり関連職	25件	¥750,000
産業機器・重電設備 開発	業種：産業機器・装置、充電設備メーカー 職種：製品企画・研究・開発・設計・解析職	30件	¥900,000
製造業のカーボンニュートラル	職種：カーボンニュートラル・脱炭素に関連する部署 ※ITmedia会員の登録で「環境対策・環境推進職」と登録、または部署名に「環境/脱炭素/カーボンニュートラル/省エネ/GX/SDGs/ESG」のどれかが入っている方に限定してリードをご提供 ※TechFactoryの会員をメインにコールをしますが、業種は指定いたしません	15件	¥525,000
製造業の物流・調達DX	職種：物流・調達・サプライチェーンに関連する部署 ※ITmedia会員の登録で「資材・購買職」と登録、または部署名に「SCM/サプライチェーン/ロジスティクス/ロジスティック/物流/倉庫/調達/購買/資材」のどれかが入っている方に限定してリードをご提供 ※TechFactoryの会員をメインにコールをしますが、業種は指定いたしません	15件	¥700,000

※ITM会員自身が登録した業種や職種、企業規模に該当する方、またはユーソナー社の企業データベースを元にターゲティングいたします ユーソナー株式会社について <https://usonar.co.jp/company/>
 ※協賛決定が無い段階の企画は、予告なく内容を変更する場合がございます。ご検討の際はお早めに営業担当までご連絡ください

準備事項・備考（全企画共通）

ご準備いただくもの（必須）

1. リード獲得に使用するコンテンツ1～2本 例：ホワイトペーパー／製品資料／動画データ
※動画はホスティングされているURLをご共有ください
※コンテンツごとの閲覧履歴を確認することはできません
2. プライバシーポリシーURL

※ 資料送付時のメールには協賛いただいた各社様の資料をすべて掲載いたします
※ メール内では、協賛ご連絡をいただいた順に閲覧URLを記載いたします

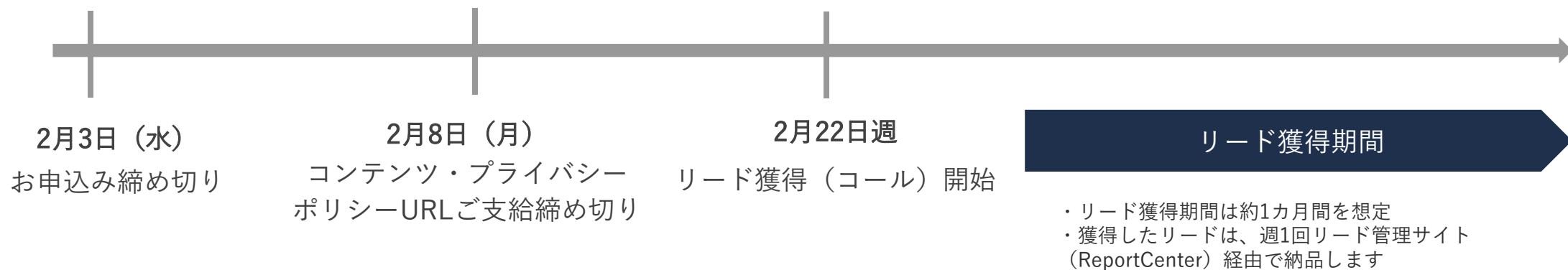
テーマに合致するコンテンツの
ご準備をお願いします

備考

- 1企画あたり先着3社様限定となります
 - － 複数社連名でのご実施をご希望の場合は追加費用をいただく場合があります
- ご提供するリード情報は、協賛全社様で共有となります
- 獲得したリードは、週1回リード管理サイト（ReportCenter）経由で納品します
- 納品曜日のご指定は不可です
- 資料送付メール内ではアイティメディア制作 eBookを掲載する場合もございます
- キャンセルについて
 - － リード獲得開始から3カ月超過した場合は、別施策への変更またはキャンセルを承ります
 - － キャンセルの場合、お申し出を受領して3営業日以内にリード獲得を終了、獲得したリード分の金額に応じてご精算いたします
 - － キャンペーン開始後3カ月を経過した場合、弊社からキャンペーン内容の調整を相談させていただく場合がございます

スケジュール_テーマ協賛型テレマリードジェン

以下スケジュールでリード獲得準備～リード獲得（コール開始）をして参ります。
お申込み・コンテンツご支給締め切りのご確認をお願いします。



テーマ協賛型リードジェン

コンテンツ不要で話題のテーマのリードを獲得

テーマ協賛型リードジェンとは？

専門メディアが注目するテーマでリード獲得を実施する特集

- **編集部制作コンテンツでターゲット層のリードを獲得**
専門メディア編集部が制作したコンテンツでターゲット層のリード獲得を実施
- **工数・必要リード数から選べるご協賛プラン**
コンテンツの準備不要／貴社コンテンツ含めてのリード獲得プラン
- **期間限定のお得な料金プラン**

※5月22日までにお申し込みいただいたテーマは、6月1日以降も販売を延長する可能性があります。

ご発注後、協賛企業が追加となる場合がございますので、あらかじめご了承ください

※ご協賛いただいた場合、案件終了後、対象外リードや余剰リードについて社名確認のうえ追加購入可能です

協賛企業さまのご準備



ご発注のご連絡



プライバシー
ポリシーのご提出



支給コンテンツ
※プランによります

リード獲得の流れ

キャンペーン詳細

リード獲得

リード納品・活用



ターゲット属性

セグメント条件はプラン毎に
異なります



掲載コンテンツ

編集部制作コンテンツ
貴社支給コンテンツ
※プランによります



保証件数

件数を保証してリードをご提供
※件数はプラン毎に異なります



ターゲットに向けてメールなどで
コンテンツをオファー



会員がリード獲得用コンテンツを閲覧

コンテンツダウンロード／閲覧時に
閲覧前アンケートに回答いただくとともに
協賛全社に対する個人情報提供の許諾を取得

※コンテンツ閲覧前に2問のアンケート（「製品導入にお
ける立場」「導入予定時期」）に回答いただきます

獲得したリードは管理サイトから
ダウンロードできます（日次更新）



【製造】テーマ協賛型リードジェン開催テーマ／掲載予定eBook

製造

①IoTセキュリティ

- ・ 「要セキュリティのIoT機器」に求められる： <https://techfactory.itmedia.co.jp/tf/articles/2304/28/news051.html>
- ・ SBOMがあれば脆弱性管理は完璧……となるその前に： <https://techfactory.itmedia.co.jp/tf/articles/2308/28/news043.html>
- ・ デジタルカメラの脆弱性から「IoTデバイスの守り方」を考える： <https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/79723>

②工場内の搬送自動化

- ・ 人手はびこる「搬送」の自動化を進めた事例集： <https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/75201>
- ・ 搬送工程を変革する「リニア搬送システム」の記事まとめ： <https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/80225>

③製造業のカーボンニュートラル

- ・ 事例に見る「脱炭素」に向けて工場ですること： <https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/76393>
- ・ 新入社員が知っておくべき「製造業の脱炭素対策」基礎知識： <https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/80835>

④3Dプリンタ

- ・ 「大阪・関西万博」の歩き方 ～3Dプリンタ編～： <https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/90386>
- ・ 3Dプリンタの可能性を再考する： <https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/85798>

※eBookタイトルを変更、または上記の一部を使用しない場合がございます。

eBookはすべて同時ではなく、掲載タイミングがずれることもありますのでご了承ください。また、キャンペーンの進捗に応じて、関連するeBookを新たに追加する場合もございます

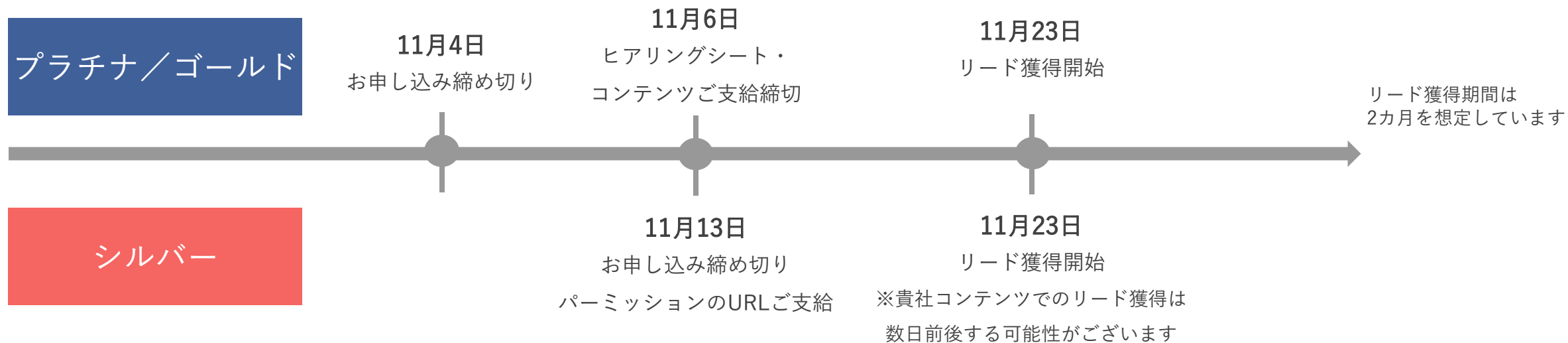
【製造】テーマ協賛型リードジェンご協賛プラン

		プラチナ 加えて貴社コンテンツでのリード獲得を実施 ご予算・必要リード数でどちらかのプランをお選びください	ゴールド	シルバー ITM制作コンテンツでリードを獲得
保証リード属性		営業・マーケ職除外	営業・マーケ職除外	営業・マーケ職除外
ITM制作コンテンツ		150件保証【協賛社シェア】	150件保証【協賛社シェア】	150件保証【協賛社シェア】
貴社ご支給 コンテンツ	リード保証件数 コンテンツ数	150件保証【貴社専有】 2本	80件保証【貴社専有】 2本	—
合計リード件数		300件保証	230件保証	150件保証
ご協賛金額		¥2,000,000 (定価から110万円OFF)	¥1,500,000 (定価から90万円OFF)	¥900,000 (定価から60万円OFF)

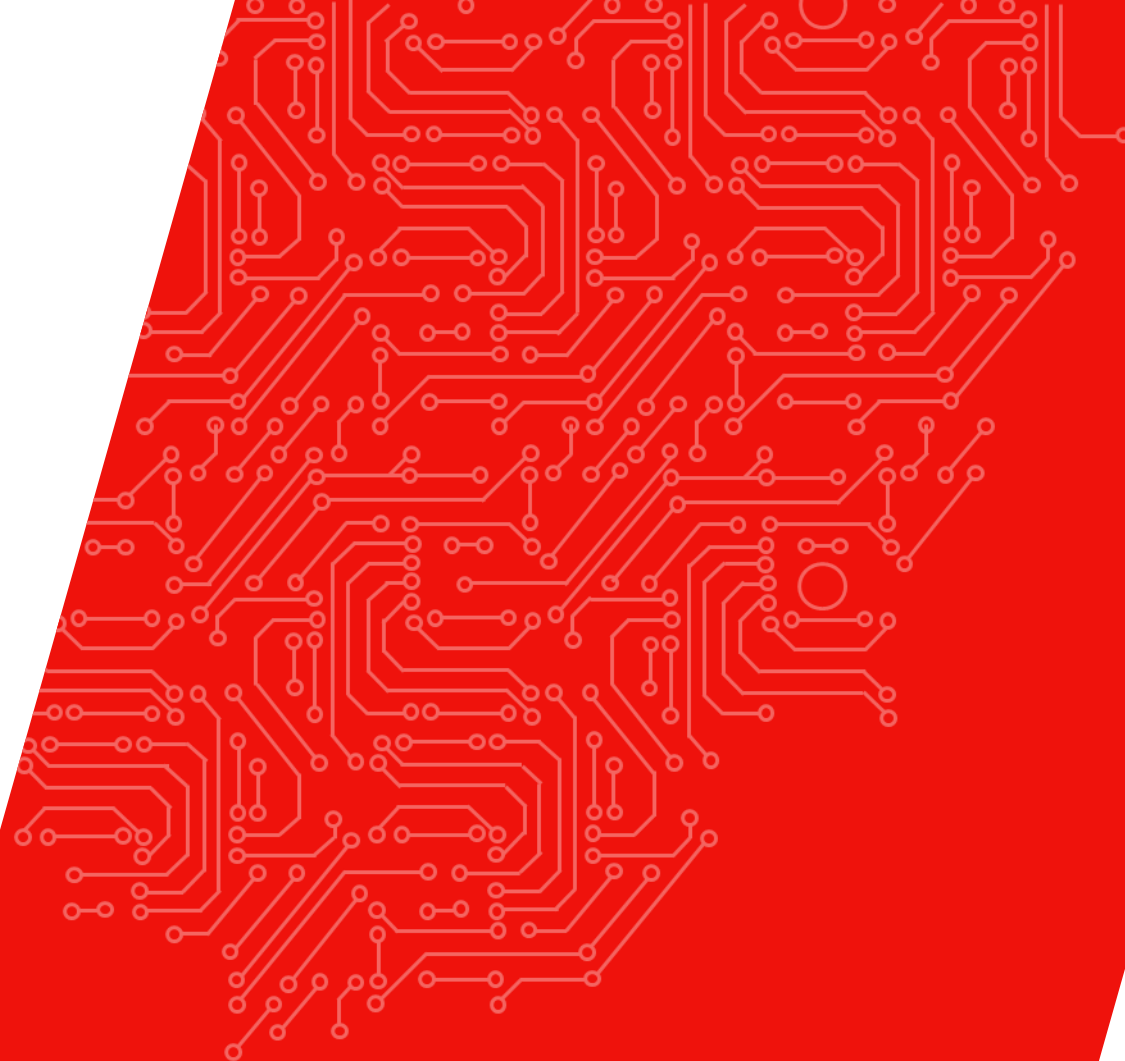
- ・ リード獲得は約2か月間で終了する予定です
- ・ キャンペーンの進捗が著しく悪い場合、コンテンツの追加を検討する場合がございます

スケジュール_テーマ協賛型リードジェン

ご協賛プランによって、スケジュールが異なりますのでご注意ください



建設



ピックアップテーマ:建設費高騰に立ち向かう現場のコスト管理術

資材高騰や労務費上昇から建設業の利益を守る 施工現場のコストを可視化するツールを特集

建設資材や労務費の高騰に伴い、建設業の利益確保がこれまで以上に難しくなっています。しかし多くの現場では、人（作業員・職人）やモノ（建機材）の日々の出入りや原価の推移を把握できず、月末の集計時に想定よりも営業利益が少なくなってしまうという課題を抱えています。そこで今、注目されているのが、現場のさまざまなコストをリアルタイムで可視化するデジタルツールの導入です。予算と原価の乖離を早期に察知し、最適な資材発注や労務費のコントロールを行うことで、現場単位での徹底的なコスト管理と利益最大化が可能になります。

本特集では、現場の人やモノを適切に管理し、適切な原価管理を支える最新のデジタルソリューションを紹介します。貴社サービスのPRに、ぜひご活用ください。

キーワード	原価管理、現場管理アプリ、実行予算管理、資材高騰対策、粗利の見える化、建設キャリアアップシステムの連携、発注管理システム、建設業向けERP、電子受発注（EDI）など
読者・会員 課題	建設現場の人やモノの管理、アナログの原価管理、資材・人件費高騰 など
想定リード属性	施工管理者・工事責任者、調達・購買部門、建設業経理部門、経営層 など
実施メディア	TechFactory／BUILT
実施期間	2027年1月29日（金）～3月31日（水）予定
申込締め切り	プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金） シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）
提供リード数	60件保証～（プラン毎に異なります）
料金	60万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ

貴社ロゴ掲載

ご協賛社様コンテンツ掲載

制作したタイアップ記事や貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナーを掲載

関連記事掲載

テーマに関連する最新事例などを紹介した編集記事を掲載

ピックアップテーマ:「AIが現場を救う」雑務・事故ゼロの現場マネジメント

建設現場の負担から解放するAIソリューションを特集

建設業で深刻化する人手不足の中、現場を適切に管理する上で「業務効率化」と「安全確保」は極めて重要な課題となっています。しかし多くの現場では、マンパワーに頼った管理のままで、負担は重くなり、見落としのリスクも抱えているのが実態です。そこで今、注目を集めるのが、人の代わりに主業務ではない煩雑な作業を担ってくれる生成AIなどの「AI」技術です。社内に蓄積された案件データや関連法令の拡張検索、報告書等の自動生成、頻繁な打ち合わせの記録など、これまで時間を割いていたノンコア作業をAIが代替することで、ワークフローが最適化されます。また、日々の安全確保でも、危険エリアへの侵入や不安全行動を検知するAIの画像解析、KY活動への活用など、現場管理者の負担を減らすことにつながっています。

本特集では、現場管理の負荷を減らす最新のAIソリューションを紹介します。この機会に貴社サービスのPRとして、ぜひご活用ください。

キーワード	生成AI、AIアシスタント、AIエージェント、AIカメラ、画像認識AI、不安全行動検知、KY活動、労働災害防止、社内ナレッジ活用、RAG など
読者・会員 課題	人手不足をAIで代替、建設業の三大重篤災害、現場でのAI活用法 など
想定リード属性	ゼネコン・サブコンの安全衛生部門、現場監督・現場管理者、経営層 など
実施メディア	TechFactory／BUILT
実施期間	2027年1月29日（金）～ 3月31日（水） 予定
申込締め切り	プラチナ／ゴールドプラン：2026年12月4日（金） シルバー／ブロンズプラン：2027年1月8日（金）
提供リード数	60件保証～（プラン毎に異なります）
料金	60万円～（プラン毎に異なります）

特集ページ イメージ

貴社ロゴ掲載

ご協賛社様コンテンツ掲載

制作したタイアップ記事や貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナーを掲載

関連記事掲載

テーマに関連する最新事例などを紹介した編集記事を掲載

【建設】ピックアップテーマご協賛プラン

	プラチナプラン ¥1,400,000 (60万円OFF)	ゴールドプラン ¥1,100,000 (42万円OFF)	シルバープラン ¥600,000 (22万円OFF)
ご提供リード数 ・セグメント条件の設定はありません	100件保証	60件保証	60件保証
コンテンツ数	2本	1本	2本
タイアップ記事制作	1本	1本	-
ホワイトペーパーご支給 ※お手持ちのコンテンツをご用意ください	1本	-	2本

- ※ 料金は税別、グロスです。
- ※ ホワイトペーパーをお持ちでない場合、別途費用が発生しますが制作プランがありますので、担当営業までご相談ください。
- ※ プランのカスタマイズも可能です。担当営業までご相談ください。
- ※ ご協賛状況により、実施見合わせとなる可能性がありますので、予めご了承ください。
- ※ リード獲得期間は2カ月間を想定しています

【建設】テーマ協賛型テレマリードジェン_企画・料金プラン一覧

製造向け施策と
同日程になります

テーマ	セグメント条件 ※記載の条件はすべてand条件になります	ご提供件数	ご協賛金額（Gross/税別）
建設業×大手企業DX	業種：建設業 職種：営業・マーケ・一般職除外 企業規模：500名以上	25件	¥750,000
建設業×中小企業DX	業種：建設業 職種：営業・マーケ・一般職除外 企業規模：499名以下	30件	¥900,000
土木業DX	業種：土木業 職種：営業・マーケ・モノづくり関連職除外	20件	¥600,000

※ITM会員自身が登録した業種や職種、企業規模に該当する方、またはユーザー社の企業データベースを元にターゲティング
いたします ユーソナー株式会社について <https://usonar.co.jp/company/>

※協賛決定が無い段階の企画は、予告なく内容を変更する場合がございます。ご検討の際はお早めに営業担当までご連絡ください

【建設】テーマ協賛型リードジェン開催テーマ／掲載予定eBook

製造向け施策と
同日程になります

建設

建設DX_BIM活用

- 明治大学 新校舎設計のBIM全容解明 日建設計の「BIMで考える、BIMと考える」：<https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/87530>
- BIM活用は新たなフェーズへ 鹿島建設が語るオープンBIMとCDEの重要性：<https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/83190>

建設現場DX

- 「建設DXはなぜ進まない？ 現場DXの実態調査」BUILT独自レポート：<https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/91429>
- 2024年問題の特効薬！ゼネコンの対策事例 大和ハウス／清水建設編：<https://wp.techfactory.itmedia.co.jp/contents/83267>

※eBookタイトルを変更、または上記の一部を使用しない場合がございます。
eBookはすべて同時ではなく、掲載タイミングがずれることもありますのでご了承ください。
また、キャンペーンの進捗に応じて、関連するeBookを新たに追加する場合もございます

【建設】テーマ協賛型リードジェンご協賛プラン

		プラチナ 加えて貴社コンテンツでのリード獲得を実施 ご予算・必要リード数でどちらかのプランをお選びください	ゴールド	シルバー ITM制作コンテンツでリードを獲得
保証リード属性		営業・マーケ職除外	営業・マーケ職除外	営業・マーケ職除外
ITM制作コンテンツ		80件保証【協賛社シェア】	80件保証【協賛社シェア】	80件保証【協賛社シェア】
貴社ご支給 コンテンツ	リード保証件数 コンテンツ数	80件保証【貴社専有】 2本	50件保証【貴社専有】 2本	—
合計リード件数		160件保証	130件保証	80件保証
ご協賛金額		¥1,500,000 (定価から52万円OFF)	¥1,200,000 (定価から46万円OFF)	¥700,000 (定価から26万円OFF)

- ・ リード獲得は約2か月間で終了する予定です
- ・ キャンペーンの進捗が著しく悪い場合、コンテンツの追加を検討する場合がございます

過去実施の建設DX特集での実績

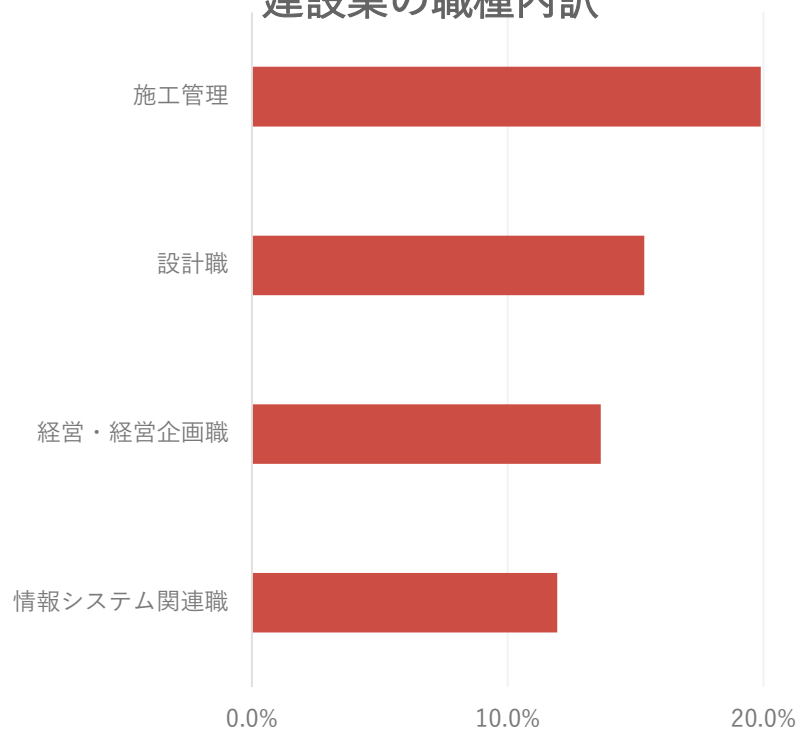
建設業の施工管理や設計職、情報システム関連職のリードを多数獲得

【TechFactoryでのリード納品実績】

建設業
41.8%

ゼネコン（総合建設業）：13.4%
その他建設業：6.1%
サブコン（専門建設業）：5.0%
・
・

建設業の職種内訳



会社名（一部抜粋）

大成建設株式会社
株式会社大林組
鹿島建設株式会社
株式会社竹中工務店
大和ハウス工業株式会社
西日本プラント工業株式会社
日比谷総合設備株式会社
千代田化工建設株式会社
株式会社第一ヒューテック
株式会社総合デザイン

制作物仕様・オプション



編集部が企画、取材、編集を担当するタイアップ記事を制作（二次利用も可能）

- 編集タイアップについて
 - 編集部が企画、取材、編集を担当するタイアップ記事広告です
 - 冒頭部分はだれでも閲覧でき、「続きを読む」でリードを獲得します
- コンテンツ仕様
 - ページ数：1html
 - 文字数：4,000文字程度（うち、500文字程度が公開ページ掲載分）
 - 図版点数：3点まで（写真／イメージ図版主体）
 - 企画協力：あり
 - 取材有無：あり
- 備考
 - 取材から掲載までの期間は約17営業日となります
 - 原稿の校正はテキスト原稿、HTMLの各1回ずつを想定しており、校正の回数に応じて、公開までの日数は適宜変動いたします
 - 記事広告内に掲載するイメージ図版は貴社にてご用意ください
 - 終了後も一部を除きコンテンツは掲載され続けます
 - タイアップ記事のPV、UBのレポートはございません
 - 遠方での取材や有識者のアサイン、特別な制作費（イラストなど）が発生する場合は、別途追加費用を申し受けます
 - 広告主様の都合で合意いただいた内容から大きく変更を行う場合、以下費用が発生します
 - 初校の出し直し：¥300,000、念校以降の修正：¥100,000
- 二次利用について
 - 制作した記事広告の著作権は、当社および制作スタッフ（ライター、カメラマンなど）に帰属します
 - 本企画にて制作した記事広告は、改変がなければ無償で二次利用していただくことが可能です（ウェブ上での利用に限定、要出典表記）
 - 印刷物でのご利用は二次利用費が発生いたしますので、利用をご希望される場合は、担当営業までお問い合わせください
- オプション：カスタム記事パンフレット制作
 - 制作した編集タイアップ記事をPDFや印刷物でご利用いただける有料オプションもございます。詳細は担当営業までお問い合わせください

※二次利用には一部条件がございます

ITmedia Inc. © 2020年06月20日 10時00分 公開

ニューノーマル時代のVPN課題を解決 堅牢性と利便性を両立する VPN強制と“インターネットブレイクアウト”とは？

コロナ禍のテレワークで利用者やクラウドサービスが増え、VPNの逼迫（ひっばく）やVPN接続を徹底できないなど、VPN運用の課題が浮き彫りとなった。セキュリティと利便性の両立を実現する解決策を紹介する。

[PR/キーマンズネット]

端末のVPN接続をソフトウェアで「強制」する

「社内に端末があるとき『業務に必要なWebサイトにはアクセスできない』といったグレートウェイ対策を実施していれば、データの流出や不正なマルウェアのダウンロードといったリスクを抑えることができます。ですが、社内に端末を持ち出して、直接インターネットにアクセスしてしまうと、社内ネットワークで実施しているグレートウェイ対策が一切効かない状態となり、統制もできません。これは企業にとって大きな問題です」。こう指摘するのは、アシストの技術者、富士本 博紀氏（アクセスインフラ技術統括部）だ。

こうした問題を解決するのが、日立ソリューションズが開発した情報セキュリティ対策ソフトウェア「秘文シリーズ」の一つ、「秘文 Device Control」だ。端末のインターネット接続時に従うと想定される秘密のセキュリティリスクを最小化できる。各端末にインストールしておけば、社内の業務サーバを利用する際の通信をVPNに接続させるよう「強制」可能で、VPN経由のインターネットアクセスを促進するソフトウェアだ。

富士本氏は次のように力を込める。「秘文 Device Controlの大きなメリットは、利用者が全く意識しなくても使えるところだ。直接インターネットに接続する画面を裏で禁止しているだけなので、利用者は意識通りVPNに接続して業務を遂行すればよいということです。セキュリティ製品にもかわらわらず利便性を損なわないのは、とても素晴らしい点です」。

VPN経由の接続を強制（社外利用）

接続先チェック機能の確認の結果から、社内ネットワークを通常接続、社外ならVPN接続の通信のみ許可するようにします。

図1 VPN接続強制機能とは（出典：アシスト）

どのように端末の社外利用を判定するのか

社外には、自宅Wi-Fiだけでなく喫茶店や駅の公衆無線LANなどさまざまなアクセスポイントがある。秘文 Device Controlは端末が社外からの利用であると判定しVPN接続を強制するというが、どのように社内/社外のネットワークを判定するのだろうか。

その方法は二重の仕組みとなっている。秘文 Device Controlは、接続したアクセスポイントのSSID名が、あらかじめ指定した社内のSSID名と異なる場合に社外と判定し、VPN接続を強制する。しかしこの方法だけでは、悪意を持った従業員が、社内アクセスポイントと同一SSID名を偽装できてしまう恐れがある。このため社内にあるサーバに対してping通信（応答の確認）を実行し、応答が正常に返ってくることで初めて社内ネットワークと判定する。

「社内ネットワークの判定にIPアドレスを使っている同様のソフトは多いが、『SSID名+ping』でより厳密に確認できることが秘文 Device Controlの特長です」と富士本氏は強調する。

サーベイフォーム 仕様詳細

サーベイフォームで製品の導入状況や今後の予定、課題などを聞き取りしつつ、リードを獲得

- サーベイフォームについて
 - アンケートの設問内容は貴社にてご用意ください
 - 準備期間は、設問内容確定・ご共有後、約6営業日となります
- サーベイフォーム仕様
 - 設問タイプ：シングルアンサー、マルチアンサー、テキストボックス
 - 必須回答／任意回答：設定可能
 - 設問数：10問以内（「その他」の具体的な内容を記載する枠を設ける場合も1問としてカウントします）
 - 各問の選択肢：10個以内
 - 設問数・選択肢数が10問を超える場合は、原則対応できかねます。必要な場合、対応可否と追加料金のお見積もりを別途協議させていただきます。
- 設問の制作代行
 - 当社による設問設計は有償にて承ります（20万円／アンケート1点）
 - ヒアリングシートをご共有いただいてから約16営業日で公開可能です（複数本同時に制作する場合は要調整）
 - 設問制作にあたってご希望をインプットいただく場として、お打ち合わせのご実施が可能です（任意／30分程度）
- インセンティブ
 - 回答促進のためのインセンティブとして、3万円分のAmazonギフトカードが料金に含まれています
 - 貴社にてご手配いただく景品をインセンティブにすることも可能です
- 備考
 - サーベイフォームのみでは製品・サービスに対する認知獲得が難しいため、コンテンツを用いてのリードジェンとの併用をお勧めします

「Web会議やコミュニケーション」に関するアンケート

開催日時	2023/10/18 (日) 10:00-11:00
主催	アイエディメディア株式会社
賞品	3000円分 Amazonギフトカード (3000円分)
お問い合わせ先	メンバーシップ事務局 jp_membership@edl.itmedia.co.jp

アンケート

1. 現在、働き方の多様化などに対応するため、オフィスの形態・レイアウト変更を検討していますか？ (必須)

☐ 過去3年以内に実施・レイアウト変更済み

☐ 検討中・実施中

☐ 検討予定あり

☐ 未定

☐ 検討予定なし

2. オフィス形態に関し、社内のメンバーと一緒に実施するWeb会議の方法として、最も多いものを複数選択してください。 (必須)

☐ 会議室に設置された会議室用カメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、Web会議に参加

3. Web会議の開催に際して、最も多いものを複数選択してください。 (必須)

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

☐ 会議室に設置されたカメラとPCをケーブルで接続し、PCの会議アプリケーションを起動し、Web会議に参加

ホワイトペーパー 仕様詳細

- ・ ホワイトペーパーについて
 - － 当社パートナーの編集プロダクションが取材・制作するPDFコンテンツです
 - － ホワイトペーパーダウンロードセンターに掲載してリードを獲得します
 - － コンテンツ内容は「製品／サービス紹介」「導入事例」「セミナーレポート」からいずれかお選びください

- ・ コンテンツ仕様
 - － ページ数：2ページ／4ページ
 - － 文字数：約2,000文字／約4,000文字
 - － 図版点数：2点まで／4点まで
 - － 企画協力：なし（貴社ご記入のヒアリングシートをもとに取材）
 - － 取材有無：あり
 - － デザイン／ファイル形式：指定フォーマット（右図）、PDF（Web解像度）

- ・ コンテンツ内容
 - － セミナーレポートの取材は2セッションまでとなります
 - － 製品／サービス解説、導入事例は、それぞれ下記の4章構成となります

製品／サービス解説

1. 市場背景の解説
2. 課題の提示
3. 解決策の提示
4. 製品情報の紹介

導入事例

1. 導入企業紹介
2. 導入企業が抱えていた課題
3. 選定理由、具体的な課題解決方法
4. 導入によって得られた成果

- ・ 備考
 - － ホワイトペーパーの取材、制作進行は編集プロダクションに委託しています
 - － 取材から掲載までの期間は約23～25営業日となります
 - － ホワイトペーパーに掲載するイメージ図版、写真は貴社にてご用意ください
 - － リード収集終了後もコンテンツは掲載され続けます
 - － 遠方取材となる場合は、交通費ならびに遠方取材費を申し受けます（Web会議は追加費用なし）
 - － 製品／サービス解説、導入事例、セミナーレポート以外の企画をご希望の際はご相談ください
 - － 広告主様の都合で合意いただいた内容から大きく変更を行う場合、以下費用が発生します
 - ・ 初校の出し直し：¥100,000、念校以降の修正：¥50,000

- ・ 二次利用について
 - － 制作したホワイトペーパーは、ウェブ、印刷物問わず無償で二次利用していただけます（当社以外のメディアへの掲載も可能です）

制作料金

2ページ：¥200,000～

リードを含めた最低実施料金：¥600,000～

4ページ：¥400,000～

リードを含めた最低実施料金：¥800,000～

アイティメディア株式会社

IT管理者目線で比べる DaaS vs. VDI、選択の基準とは？ 管理者を悩ませる2つの仮想デスクトップ、選択の基準とは

DaaSとVDIは共通点も相違点も多く、どちらを優先するかを決めるのは難しい。管理性、カスタマイズ性、価格、稼働性など、IT管理者が実際に当たって確認すべきポイントを解説する。

DaaS vs. VDI

「DaaS」(Desktop as a Service)と「VDI」(Virtual Desktop Infrastructure)は、大きく異なると思っている人ももちろんいるが、両者には共通部分が多い。すなわち、デスクトップ管理が簡素化されること、ハードウェアの数を減らせること、柔軟性とモバイル性が向上することなどである。しかし、セキュリティやライセンス、データのコントロールなど、DaaSにも克服すべき課題が残されている。「DaaS」(Desktop as a Service)と「VDI」(Virtual Desktop Infrastructure)は、大きく異なると思われている人ももちろんいるが、両者には共通部分が多い。すなわち、デスクトップ管理が簡素化されること、ハードウェアの数を減らせること、柔軟性とモバイル性が向上することなどである。しかし、セキュリティやライセンス、データのコントロールなど、DaaSにも克服すべき課題が残されている。

「DaaS」(Desktop as a Service)と「VDI」(Virtual Desktop Infrastructure)は、大きく異なると思っている人ももちろんいるが、両者には共通部分が多い。すなわち、デスクトップ管理が簡素化されること、ハードウェアの数を減らせること、柔軟性とモバイル性が向上することなどである。しかし、セキュリティやライセンス、データのコントロールなど、DaaSにも克服すべき課題が残されている。「DaaS」(Desktop as a Service)と「VDI」(Virtual Desktop Infrastructure)は、大きく異なると思われている人ももちろんいるが、両者には共通部分が多い。すなわち、デスクトップ管理が簡素化されること、ハードウェアの数を減らせること、柔軟性とモバイル性が向上することなどである。しかし、セキュリティやライセンス、データのコントロールなど、DaaSにも克服すべき課題が残されている。

向上することなどである。しかし、セキュリティやライセンス、データのコントロールなど、DaaSにも克服すべき課題が残されている。

「DaaS」(Desktop as a Service)と「VDI」(Virtual Desktop Infrastructure)は、大きく異なると思っている人ももちろんいるが、両者には共通部分が多い。すなわち、デスクトップ管理が簡素化されること、ハードウェアの数を減らせること、柔軟性とモバイル性が向上することなどである。しかし、セキュリティやライセンス、データのコントロールなど、DaaSにも克服すべき課題が残されている。「DaaS」(Desktop as a Service)と「VDI」(Virtual Desktop Infrastructure)は、大きく異なると思われている人ももちろんいるが、両者には共通部分が多い。すなわち、デスクトップ管理が簡素化されること、ハードウェアの数を減らせること、柔軟性とモバイル性が向上することなどである。しかし、セキュリティやライセンス、データのコントロールなど、DaaSにも克服すべき課題が残されている。

「DaaS」(Desktop as a Service)と「VDI」(Virtual Desktop Infrastructure)は、大きく異なると思っている人ももちろんいるが、両者には共通部分が多い。すなわち、デスクトップ管理が簡素化されること、ハードウェアの数を減らせること、柔軟性とモバイル性が向上することなどである。しかし、セキュリティやライセンス、データのコントロールなど、DaaSにも克服すべき課題が残されている。「DaaS」(Desktop as a Service)と「VDI」(Virtual Desktop Infrastructure)は、大きく異なると思われている人ももちろんいるが、両者には共通部分が多い。すなわち、デスクトップ管理が簡素化されること、ハードウェアの数を減らせること、柔軟性とモバイル性が向上することなどである。しかし、セキュリティやライセンス、データのコントロールなど、DaaSにも克服すべき課題が残されている。

1 IT 実行環境はクラウドで DaaS vs. VDI、選択の基準とは？



■お問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12
紀尾井町ビル 13階

<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>